

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年10月13日

計画の名称	神栖市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	平成31年度 ～ 平成31年度（1年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	神栖市													
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）で抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニングの計画をたて、今後の活動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1	A	1	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（平成31当初）		（平成31末）
1	神栖市における大規模盛土造成地の特性把握			
	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地のうち優先度評価を実施した箇所数	0箇所	箇所	2箇所

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	神栖市	直接	神栖市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査（2箇所）	神栖市	■					1		－
											小計						1		
											合計						1		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金事業の事後評価として神栖市で実施	令和2年3月
	公表の方法
	神栖市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン／国土交通省」に基づき、大規模盛土造成地の変動予測調査（第2次スクリーニング計画の作成）を行い、高度化した大規模盛土造成地マップを公表することにより、住民の防災意識の向上を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	抽出した大規模盛土造成地の優先度評価を実施する		
	最 終 目標値	2箇所	
	最 終 実績値	2箇所	